

刊夕 日十月六



定価二部金... 発行所 常磐毎日新聞社

廻向に生命あり

眞 繼 雲 山

迷へば南山の壽も短く悟れば浮蟻の一期も長しとかや、無始無終、悠久無限の宇宙のタイムに比すれば人生五十年は眞に一瞬の短かさである、如何に長壽を願ひ長命を叫ぶとするも五十歩百歩、たとへば百歳の壽を保ち得たりとも、いたづらなる長命は恨むべき日月、悲しむべき形骸である。

曇鸞大師が長生の術を得んと欲し、仙經携へての歸るさ、留支三藏が「不死の法を望まばこれを見よ」といつて觀無量壽經一卷を示したといはれるように、眞に永生不死の法といふべくば、身を轉じて悟りに住するの外にはない。

時人は競ふて長生を求めてゐる、而かも如何に求むるとも七十は古來稀れなりとここでいろ／＼と思案に暮れた揚句、肉身は滅すると何かな不朽の物を残して置きたいといふので、銅像を立てたり公會堂や公園を寄附したりといふことにもなる、成る程それ等は其の當人の滅後なほ若干年の間は幾ばくか持てはやるゝことであるから、或る意味での長壽法とも言へやう。

銅像に何ほどの生命ありやは別問題とし、公園や公會堂等々の寄附は世を益すること多少であり、奇特と賞して可ならんも、それを以て長壽法の一種と心得べくば甚だ當らず、桑田變じて海となり、地球枯して氷輪となるの時を思は、その遺る瀧ない空頼みも畢竟兒戯に類するであらう、著述に百年の壽を期し、名を竹帛に垂れ、知己を千載に求むるといふも亦たこれ大同小異、五十歩百歩の沙汰なるべきか。

觀じて來れば、眞に永生不死の道はたゞ何事をも求めざるところのみ存する謂はゆる無所有不可得が佛法の眞際である、そこに永生不死への通路がある。

犠牲といひ、奉仕といひ衆生化益といふのは何等の求むるところなく、大いな自己としての宇宙の大自然に小我の生命を培ふことである、その培ふことの奉仕を廻向といふので、廻向とは已れに歸すべき善因の果報をすらも一切を擧げて世間にめぐらし進上するの義である、強いて生命といふべくはその廻向のなかに

兩殿下御買上の御料 鹽 豚
田町三二二三屋
電話三二三番

平新川町十九
木村病院
電話一六四番
産科 婦人科 院長 木村寅次郎
内臓外科 醫學士 松永憲一
整形外科
新らしく安い
葬具と
靈柩自
動車御
用達
造花
平町新川橋
本屋
電話一六三番

貯金は福島貯蓄へ
預金には税金がかゝりません
御子様のため貯金
平町田町(新道通り清水醫院跡)
福島貯蓄銀行
平支店
電話三〇八番
預金と拂出し御融通も懇切御便利を旨とし日掛には集金人が伺ひます

吉田眼科病院
平町屋町、電話六八番

うなぎの御用は...
電話五四七番へ
料理 江戸川
平館前通り

度量衡、計量器、吸入
用酸素、酸素吸入器
關内藥局
電話四〇番

正確な時計
お客様本位の...
好適の眼鏡
平一常盤屋時計店

恩給年金 立替
簡易保険即時
無盡通帳 賣買
其他債券
平町一丁目一四番地
鈴木重藏

煙草と鹽の

不良小賣商一掃

▽指定を取消す

專賣局平出張所では六月末限り管内の煙草並に鹽の小賣商の指定を更新不良小賣商を一掃する事となつた、

指定更新 は相當面倒なものと思ひ狼狽してゐる向もある様だがこれは不良小賣商を整理する目的から從來何等支障なく營業し尙今後も繼續する意旨ありと認定したものは廢業届を出さない限り既得權を認め指定小賣人となし、不良小賣商だけを

この機に 指定取消しをなす方針であると右に就き出張所では語る

昨今不況の關係もあるが煙草の状態などを調べて見ると仕入金に困つて常に形式的に極く僅少備へ平日殆んど品切れとなつてゐる様なものがある又二十個入一箱を購入する者に對しては一個を景品にするなどいふ不逞な者のあるのを聞き誠に遺憾に思つてゐる斯くては指定認可の主旨に於ては此の際情状などを反す斟酌せず整理の實を上げる考へである

第一職員勝つ 磐城

中學校職員對平第一小學校職員の庭球試合は既報の如く八日午後二時より磐城

一トに於てポイント式に依り舉行戦績は左の如く十一對十で第一職員辛勝した

磐中	第一
沖原 3	水根 1
横井 3	根本 1
大名 3	上川 0
今平 0	松田 3
佐島 3	山口 1
高清水 1	井上 3
樋口 1	根本 3
梅森 0	藤小 3
廣木 0	田林 3

郡下各小學校

籠球對抗競技

磐城中學校が主催

磐城中學校にては今秋九月郡下各小學校對校バスケットボール大會を舉行する事になつたが優勝校に對しては優勝旗を授與すると

磐女對法曹

等女學校職員對平法曹團の庭球試合は來る十一月午後二時より磐女コートに於て舉行されるがメンバーは左の如くである

磐女	法曹
大木内	小野田
正木	山田
酒井	松野
志村	西野

箕輪村會

石城郡箕輪水戸組合村では去る六日午前九時より村役場に於いて本年度の戸數割附加額決定に就いて村會を開いた

平商職員會議

平商學校にては來る二十四日午後一時より職員會議を開き今夏休中に於ける各体育部の練習方法及野外演習の日取等を決定すると

平役場へ

ラヂオ器

關彰商店寄贈

平町一丁目油商關彰商店では今回町役場内にラヂオ器一組と二ヶ年分の聴取料及び電力料とを添へて寄附すべく本日申出た

格が四萬五千二百二十三圓焼附が二十一石、二千二百七十四圓であると

平商遠征延期

平商學校庭球部にては來る十日双葉中學校へ遠征する

教師の家庭へ

參上罷りならぬ

平第二校の懇話會席上

既報平第二小學校にては去る七日父兄母姉懇話會を催したが學校側からの注文として教師の家庭への個人的訪問は種々の弊害が供ふ恐れありとなし是れを拒否し兒童の事に關しては總べて學校へ出向ありたいと要求する所があつたと

平映畫界

平・館・日活時代劇小川隆、櫻井京子主演「田原坂最後の偵察」松竹時代劇市川右太衛門主演「まぼろし峠」日活現代劇廣瀬恒美、夏川静江主演「血染の鐵筆」

世界館 東活現代劇里見明小川雪子主演「凱旋」東活時代劇嵐菊鷹主演「殿様行状記」新興キネマ時代劇雲井龍之助主演「風流一代男」獨乙メロカ映畫「ワテロー大激戦」

平町人事

△三倉八堀内治三郎氏長女

管の處都合に依り無期延期したと

磐中服装検査

磐城中學校にては本日全校生の服装検査を行つたが成績頗る良好であつたと

學校側から注文

カツ子
△三丁目三八當時東京府下北豊島町瀧川町字西ヶ原辰見卯兵衛氏長女康子
△古鍛冶町三八大竹寅正氏三男至盛
△三倉町五八 青木勝清氏(四七)双葉郡瀧田村字二枚橋四九横田ヨシノ(二一)
△手摺一四藤森セツ(三〇)
△三倉八堀内カツ子(一ツ)
△柳町一柴田市之丞(四〇)
△立町五七當時朝鮮全羅北道金洲郡大和町八八小野寺秀雄(二ツ)

初夏の海は

トモモはがらかです
新緑と情熱の
ローマンスと郷愁の海邊へ……
一日の清遊を
お試みになりませんか
尼子タクシー
電六四〇番

市原醫院

平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男
入院隨時

緑の丘!

静かな水郷を尋ねる……
初夏のピクニックに
一層愉快なMSカメラ
素的に良く寫るので
大評判……

MSカメラ相談部新設

今回皆様の御便宜を計りMSカメラの相談部を新設致しました。今迄御撮りになつた寫真をよく出来なかつた方又はこれから御初めになる方で御解りにならぬ方はどんな事でも御遠慮なく御相談下さい。皆様の良く御解りになる迄演習して御教へ致します。

小型判カメラ 附屬品附 金五十錢より各種
ベスト判カメラ 同 金貳圓より各種
名刺判カメラ 同 金四圓より各種
MSカメラ特約店
いづみや玩具店
カメラ部
平 驛 前

迷ひ込んだ 傳書鳩の背中に

陰鬱な天氣が續きます

測候所の通信

警城中學校へ昨日午後一時頃一羽の傳書鳩が飛來したので目下保護飼養中であるが背にしてゐた通信筒に依り相馬農藝學校所有の傳書鳩と判明した同鳩は小名濱測候所より天氣豫報を知らせる爲め去る八日前九時五十五分放鳩したもので通信筒の中の文面は次の如くである

山頂には多少の雲が懸つて居りますが阿武隈山脈がすつきりと見えて來ましたから不安ではありません

養女の行衛を 七年間探し廻る

ルンペンに身を投じて

昨九日午後四時頃労働者風の男が平署人事相談所に七年間行衛を尋ね廻る娘の捜査方を願出たが同人は秋田縣保土郡北野村小幡千代吉(四〇)で大正十年に遠戚に當る青森縣川内町の田村貞次の四女ナヲを養女に貰ひ受けたが生活難となつたので青森市長島町の周旋業江田爲藏(四三)に依頼し同市内へ女中奉公に出した處同年八月江田は小幡に無断でナヲを連出し行衛を晦した爲め養女の行く末を案ぢ七年

れを改修せん片倉製糸工場より炭カスを貰ひ受け九日全員出動通學児童の保護者と共に道路を改修し見違へる様に改修した

水泳部 猛練習

けふから開始

警城中學校水泳部にては既報の如く竹ノ下村中學校教諭をコーチヤアとして本日より二日間の豫定で猛練習を開始したが部員は二十

スワ火事よ 役場裏の驛倉庫

けふの模擬火災演習

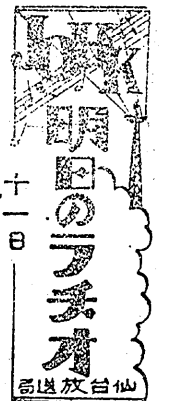
平消防組にては本日の時の記念日を卜して火災演習をなすべく火防組合員も参加して三百餘名が早朝より警察署前に集合、伊藤署長の訓示あつて機械器具の檢閲及び取扱法の練習をなし正午の警鐘を合圖に模擬火災演習に移り町役場裏の驛倉庫を火災現場と想定し自動車蒸氣ガソリンの各ボンブが一齊に駆付け勇敢な働きを發揮した

第三校の 裏通り 月見町の 火防改修

平第三小學校裏通り道路は凸凹甚だしく殊に雨天後の汚濘を没する有様である爲め月見町火防組にては是

魚油と 養鰻事業

町是調査研究
平町是調査會の内最も重要視され又至難のものとなされ



明日の天気
今夜も明日も北東の風曇り小雨模様

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 「生絲の出来るまで」農學博士石森直人
- 後六、二〇 コドモの新聞 村岡花子
- 後六、二五 カレントトピックス ハロルドバーマ
- 後七、三〇 講演「百五十年記念に當る俳人他有」愛知醫大講師石田元季
- 後八、〇〇 俚語「古代神樂外」花巻湯泉有志
- 後八、三〇 放送映畫劇 太陽は東より 早川雪洲
- 後九、三〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前九、一〇 料理献立「鯨の掛焼」松本良雄
- 前一〇、三〇 家庭講座「子供養育の仕方と被服裁縫女學校長青木あさ子
- 後一〇、〇五 浪花節「赤穂義士中村勘助」早川小燕
- 後一、一〇 運動競技「第十回國際オリムピック大會派遣水上選手全國豫選會状況」(第一日)
- 後二、〇〇 家庭講座「箏曲」(二〇)實演解説宮城道雄 唄牧瀬數江
- 後二、四〇 運動競技「第十回國際オリムピック大會派遣水上選手全國豫選會状況」(第二日)
- 後六、〇〇 (子供の時間) ハーモニカ獨奏と合奏 仙臺ハーモニカソサエィ
- 後六、二〇 コドモの新聞
- 後六、二五 カレントトピックス
- 後七、三〇 「傳奇物語の夕」(昭和の夢想兵衛島津久基(支那のローマン)池田大伍(西洋中期取材)(未定)馬場孤蝶(西洋現代に取材)(未定)宮島新三郎

早いのは一分間 兒童の登校時間

けふ平第一校で測定

平第一小學校にては本日の時の記念日に際し尋常五學年の三組に對し今朝各々登校時間を測定せしめたが一番早いのが揚土臺からの一分間、遅いは仲間町からの二十七分三十秒であつたと

- 年七十圓(内郷村某)
- △小店員 十八才 高卒
- △五圓外仕着(四倉町某)
- △子守 四十五才迄 尋卒
- △給料面談(平窪村某)
- △求職の部
- △袋張 十九才 高卒 給
- △料面談(好間村某)
- △女中 三十七才 高卒
- △給料面談(平町某)
- △自動車助手 十九才 高卒 給料面談(澤渡村某)
- △雑夫 三十八才 尋卒
- △給料面談(平町某)
- △コック 三十才 高一修
- △給料面談(平町某)
- △電気機械運轉手 二十七才 尋卒 給料面談(好間村某)

十六の小娘が 運轉手と高飛

平町に途中下車 夫婦氣取で投宿

昨夜十時頃平町二丁目大村屋旅館に卅才位の男が十七八才の女を連れて投宿して居るのを平署刑事が不審に思ひ本署に引致取調ると埼玉縣北足立町藤町南町伊藤自動車店運轉手山本竹次郎(三三)と同自動車店主の次女

- △雑夫 二十五才迄 尋卒
- △給料面談(茨城盛津町某)
- △農夫 三十三才 尋卒

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】
悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第七十二席 眞庭念流達人櫻井五助

五助急場を救ふ
藪下平八は竹刀を取つて
それに進み

平「里見先生、手前の劍道は實地の役に立てる爲に學びしものなれば手荒く參るかも知れぬ、其邊豫め御承知下さい」

主計これを聞いて、此奴天狗だ、その天狗の鼻を打折り、くれよと例の如く下段に取つた、藪下は一と打にいたさんと八双に振冠り主計はキツト見下したが、エイと一聲叫んで打下した竹刀、心得たりと主計は右に受け流し、サツト切返したそれを中柄にてパチンと受止めた、藪下が又も打込むをこれ又左に受け流して手許に附け入る、病中ながら牙えた里見の手の内に藪下は次第々々に追詰められ、今や打たれんとした其時秋田丈助、長谷部傳藏が竹刀を取つて主計の後からサツと打込んだ、卑怯者めと主計身を交してこれを避ける其時三人に三方より進みよつて打つてかゝる、斯くと見るより娘の静枝は静流の稽古薙刀を携へ、この卑劣者めとサツと足を拂つて来た、飛び違へた藪下平八



静枝と渡り合ふ折から長太郎と與にこれへ蒐け入る櫻井五助
五「里見先生、此奴等は拙者が引受けた」
と云ふと道場にあつた木劍を取つて躍りかゝつたが

忽ちそれへ秋田丈助、長谷部傳藏を打仆し夫れから静枝と渡り合つてゐる藪下平八の前へ進み寄り
五「御姫御、その得物をお引きなさい、この馬鹿者は拙者が引受ける、コレ馬鹿者、さあ打つて參れ」
五助がピタリと青眼につ

けたが木劍とは見えない眞劍のやうです、イヤその鋭い事、木劍から火が出るかと思はれる、藪下平八はこれに氣勢を奪はれて打を入れる事もならず、ブル／＼全身に波を打たせる
五「どうだ眞の武藝を見たか、ソレ行くぞ、面を打つかな、この木劍で打てば碎けるであらう、それとも小手にいたすかナ、又は胸か望みに任せて打つて遣はす望めッ」
と云つたが、茲をお打ち下さいといふものは無い、ヤツと掛ける氣合は藪下平八

八の全身に浸み渡り宛然電氣に打たれるやう動くことも出来ない、エイッ氣合と與にヒラリと木劍が動くトターン甚い音を立て藪下は横に仆れた、五助は木劍を提げ打仆れ居る三人を見てゐたが
五「長太郎、それを縛り上げ

ろ」
長太郎はボンと手をたゞいて有難いと云つて飛上つたが
長「態を見ろ、何處の道場だと思ふ五郎兵衛町の里見先生の道場だぞ、此處に居る動物は鼠だとして劍術の心得はある、それを知らぬえで出て來るとは命知らずの大馬鹿野郎、里見先生の腕が判つたか又俺が伴れて來た櫻井先生の腕を見たか、時に先生此奴等三人をどうしませう」
と云ふと五助が

五「殺す程の身もあるまい棒縛りにして追ひ拂ふが宜い」
長「さうでござんすかえ、ヤイヤイ此奴等先生のお慈悲を有難く思へ、命丈は助けて下さるさうだ、さア山路さん繩を持つて來て縛つておくんざう」
と云ひ置いて出て行つたが間もなく四間ばかりある丸太を持つて來た、それを見て里見主計が
主「長太郎、それは何に用ゐる」
長「此奴等を縛りつけてこの町内を引廻した上追拂つて遣ります」
主「それも宜しからうがこのような者に道理を申し聞ければとて會得いたすまい恥辱を與へるも懲しめのため」
長「大きにさうでござんすヤイヤ奴起ろ起ろ、まだ日は暮ねえよ寝るには早からう山路さん此奴等をこの丸太に縛つてくねえ」

と云はれて山路は三人を引起して丸太に兩腕をくゞしたがり三人ズツと並んでゐる様子は紺屋の張場に奴紙鴛をからめたやう、懸て長太郎は墨を持つて來て三人の顔に塗り付けて
長「先生、これで宜しうございませう」
櫻井も里見もこれを見て笑つてゐる、そこへ武藏屋の子分が七八人來て、さア此方へ來いと引立て里見の道場を出たが町内の者は侍が三人棒縛りになつたと聞いてワーツと聲を揚げて押して來た、長太郎が先立て武藏屋の子分がこの三人を引立て京橋の大通りへ出ました。

科人婦。科外
院醫坂井
町田町平
番九五五話電

運動靴は……
月星
品質は斯界の王
名入れ金具付きの
サービス
平田町
大塚運動具部
電話七七番

代理店新設
當地方に古き關係の深い而も業績のよい安心の出来る健實なる有隣生命 保險株式會社の代理店を引受けました。何卒御利用の程を御願ひ致します。

有隣生命保險株式會社
平城北代理店主幹 佐々木龍若
附屬社員 志賀寛

科外 X 光線科
外科 性病科
科科科
意隨院入

安齊外科醫院
平田町
電話四七五番

専門 内科一般
宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平田町南六五

川井内科診療所
電話一八一番
川井重子
川井安子

高久病院
院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平田町 電話五一三番
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科